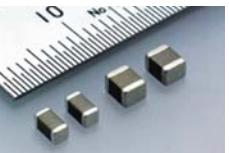
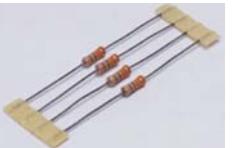


太陽誘電の歩み

◆ 1950年	1950年3月 太陽誘電株式会社設立 佐藤彦八 創業社長と設立当時の営業拠点(東京都千代田区) 1950年9月 チタン酸バリウム磁器コンデンサ「ルチルコン」を商品化 1954年9月 小型フェライトコア「フェリットコア」の生産開始	 	◆ 1980年	1984年7月 ニッケル電極大容量積層セラミックコンデンサを世界で初めて商品化 1986年6月 EMCセンターを開設 1988年9月 世界初の追記型光記録メディア「CD-R」の商品化を発表	 
◆ 1960年	1964年9月 技術研究所を設立 1965年 自社製フェライトコアを用いたインダクタを商品化 1967年5月 台湾・台北市に初の当社現地法人「台湾太陽誘電股份有限公司」を設立		◆ 1990年	1998年6月 電源回路用巻線チップインダクタ「LBシリーズ」を商品化 1998年11月 R&Dセンターを開設	
◆ 1970年	1970年3月 東京証券取引所市場第二部に上場、1973年には一部に指定替え 1976年7月 アキシャルリード型磁器コンデンサを世界で初めて商品化 1977年4月 アキシャルリード型インダクタを商品化 1977年10月 世界初の円筒チップ型磁器コンデンサを開発		◆ 2000年	2000年 海外4生産拠点を同時立ち上げ 2001年4月 Bluetooth®フルモジュール、Bluetooth®規格Ver1.1認証を世界で初めて取得	
◆ 2010年	 2010年3月 太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社を子会社化 2012年5月 メタル系パワーインダクタ「MCOIL™(エムコイル)」を商品化 2014年9月 0201サイズ積層セラミックコンデンサを商品化	 